



اَبُو سَيِّدِي تَيْكُو لُو كِيْن مَبَارَا
UNIVERSITI
TEKNOLOGI
MARA



日本ハラルサイエンス学会 × INHAC2019 の共催発表会

「日本におけるハラル産業の課題と展望」

“CHALLENGES AND OPPORTUNITIES FOR THE JAPANESE HALAL INDUSTRY”

日時 2019年4月23日 14:00-16:00(遅くとも 16:30 まで)

場所 大阪大学中之島センター 〒530-0005 大阪市北区中之島 4-3-53

第一部 発表セッション(日本語)

“日本におけるハラル産業の課題と展望に関する5件の講演を予定しています。”

15分 レモン史視(日本ハラル協会) 「ハラル産業とは」

20分 伊藤 健(フードテクニカルラボ) 「ハラル認証の課題」

20分 弘中 史子(滋賀大学) 「ハラル認証と日本企業の現状」

20分 小西 里依(サラヤ株式会社) 「サラヤのハラル製品に対する取り組み」

15分 住村欣範(大阪大学) 「日本の産業によるハラルサイエンス・イニシアティブの可能性」

第二部 パネルセッション(日本語と英語、通訳あり)

“マレーシアとブルネイからの参加者を交え、日本のハラル産業を展望します。”

パネル司会 民谷 栄一(大阪大学)、波山 カムルル(大阪大学)

申し込みは、下記のQRコードから(あるいは halalscience.jp から) できます。

当日、現地での申し込みもできますが登録料が高くなります。事前の登録をお勧めします。



日本ハラルサイエンス学会 (halalscience.jp)